

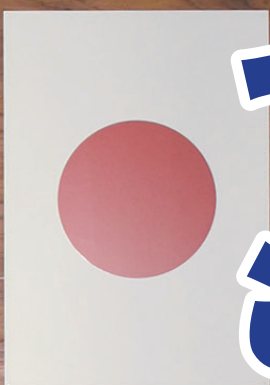
議会だより

# あやがわ

2024

NO. **73**

令和6年7月22日  
香川県綾川町



議員 16名 議場にて（5月2日）

|       |        |
|-------|--------|
| 臨時会   | 2・4P   |
| 委員会構成 | 3P     |
| 定例会   | 4・5P   |
| 審議結果  | 6P     |
| 委員会報告 | 7～11P  |
| 一般質問  | 12～23P |
| 傍聴記   | 24P    |



綾川町議会ホームページ

臨時会

(5月2日)

# 氏 廣 雅 河野 長 大野 議 副議長



臨時会の様子

## 就任のご挨拶



議長 河野 雅 廣

町民の皆様には、町議会に對しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私はこの度、5月の臨時会において、議長に再選されましたこと、身に余る光栄と存じます。同時に、議決機関である議会の長の責任は、極めて重大であり、身の引き締まる思いでございます。

さて、綾川町を取り巻く環境は毎年変化している中、企業誘致による産業の発展や、過疎地域活性化協議会設立による関係人口の創出など、次世代につながる取り組みに努めています。今ある資源を生かしつつ、綾川町に新しい風が吹くことに、大いに期待しているところであります。議会といたしましても、多様化する住民ニーズの変化を的確に把握し、町執行部とも連携してまいります。

私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということを肝に銘じ、町民の皆様にとってより身近で開かれた議会を目指して、皆様の期待にお応えしたいと、固い決意で町政発展のために、誠心誠意努めてまいり所存でございます。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、就任のあいさつとさせていただきます。



副議長 大野 直 樹

このたび、綾川町議会副議長に選任いただきました。微力ではありますが、議長を補佐し、円滑で公正な議会運営に努め、綾川町のさらなる発展に向け全力で取り組む決意です。

燃料費の高騰や物価高の影響を受けた地域経済や地域農業、そして生活にも大きな影響が出ています。令和7年には本町は合併から20年の節目を迎えます。人口減少や少子化といった課題はありますが、まずは町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりと、若い世代が「綾川町を好き」と思えるまちづくりを議会としても提案していく所存です。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

# 新しい委員会の メンバーです



委員  
ふけ いきお  
福家 功



委員  
いのうえ ひろみち  
井上 博道



委員  
おかだ よしまさ  
岡田 芳正



委員  
おの なおき  
大野 直樹



副委員長  
みよし かずゆき  
三好 和幸



委員長  
うへだ せいじ  
植田 誠司

## 総務常任委員会



委員  
ふけ りちこ  
福家利智子



委員  
おおにし てつや  
大西 哲也



委員  
かわさき やすふみ  
川崎 泰史



副委員長  
にしむら のりゆき  
西村 宣之



委員長  
おだ いくお  
小田 郁生

## 厚生常任委員会



委員  
この まさひろ  
河野 雅廣



委員  
みよし どうよう  
三好 東曜



委員  
もり しげのり  
森 繁樹



副委員長  
はまぐち きよひろ  
浜口 清海



委員長  
そごう しげひろ  
十河 茂広

## 建設経済常任委員会

(議会選出)  
植田 誠司

## 監査委員

委員長 十河 茂広  
副委員長 大西 哲也  
委員 川崎 泰史  
委員 三好 和幸  
委員 浜口 清海  
委員 森 繁樹  
委員 小田 郁生  
委員 植田 誠司

## 議会広報委員会

委員長 福家利智子  
副委員長 森 繁樹  
委員 三好 和幸  
委員 小田 郁生  
委員 十河 茂広  
委員 植田 誠司

## 議会運営委員会

町長の専決処分事項

条例の改正

●綾川町税条例

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴う改正。

改正の主なもの

・職権による減免を可能とする規定の追加

・個人住民税の特別税額控除（定額減税）に係る規定の新設および関連する規定の整備

●綾川町過疎地域における町税の特別措置条例

改正前条例の適用期限が令和6年3月31日で失効するため、期限をさらに3年間延長するための改正。

●綾川町国民健康保険税条例

地方税法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴う改正。

改正の主なもの

- ・課税限度額の引き上げ
- ・後期高齢者支援金等課税額分：22万円→24万円

・世帯の軽減判定所得の算定基準の引き上げ

5割軽減対象世帯

29万円→29万5千円

2割軽減対象世帯

53万5千円→54万5千円

教育委員任命同意

任期 令和6年5月12日

～令和10年5月11日

香西 弘志 氏 再任

綾川町滝宮150番地1



濱崎 良重 氏 新任

綾川町滝宮353番地5



6月定例会

陶小学校校舎改修工事に

7084万円

6月定例会は6月10日から6月14日の会期で開催した。

初日は町長より提案された

議案10件、報告3件について

提案理由の説明があり、一般

質問には11議員が登壇した。

その後、関係常任委員会に議

案を付託し、散会した。

11日、12日に各常任委員会

を開催し、付託された議案を

審議した。14日に本会議を再

開し、委員会の報告と、総務

委員会の所管事務調査通知書

および議員派遣の報告を行い、

議案を原案どおり可決。また、

閉会中の議会運営委員会と議

会広報特別委員会の所管事務

調査を継続審査とし、閉会し

た。

今回の傍聴は、延べ20人で

あった。

条例の制定

●綾川町立学校及び認定こども園の学校給食費に関する条

例

学校給食費の公会計化に伴い、制度を整備するための条例制定。

●下水道法施行令の一部を改正する政令の施行等に伴う関係条例の整理に関する条例

国が定める「標準下水道条

例」が改正されたことなどに

伴い、綾川町下水道条例およ

び綾川町農業集落排水処理施

設条例の一部を改正するため

の条例制定。

条例の改正

●綾川町民体育施設条例

※関連記事7P2段目

旧綾上中学校を株式会社ハ

イレゾが利用することが決定

したため、対象施設から削除

また綾川町B&G綾上海洋セ

ンターアリーナにおいて空調

設備が整備されたことに伴い、

空調使用時の料金を規定する

ための改正。使用料は1時間

あたり千円。

●綾川町立学校体育施設使用条例

※関連記事7P2段目

綾川中学校の体育館および

武道館において、空調設備が

整備されたことに伴い、空調

使用時の料金を規定するため

の改正。使用料は、体育館の

場合1時間あたり2千円、武

道館の場合1時間あたり千円。

工事請負契約の締結

●綾川町立陶小学校校舎改修工事（建築）

※関連記事7P1段目

契約金額（消費税込）

7084万円

契約者

有限会社 ヘビーワン

代表取締役 小川 一

工期

令和6年6月14日

～令和7年3月31日

物品売買契約の締結

●綾川町消防団小型動力消防ポンプ付積載車更新事業

※関連記事7P2段目

契約金額（消費税込）

1562万円

契約者

株式会社 福島商会

代表取締役 福島 桂子

納期

令和7年3月28日

●綾川町綾上学校給食調理場厨房機器購入事業

※関連記事7P1段目

契約金額（消費税込）

2354万円

契約者

四国厨房器製造株式会社

代表取締役 片岡 敦子

工期

令和6年6月14日

～令和6年8月23日

財産の処分

1. 土地の所在

綾川町東分字九十谷乙544番

外11筆

地目 山林および墓地

面積 約5万818㎡

2. 立木の所在

綾川町東分字友定乙428番

綾川町東分字九十谷乙544番

樹種 杉、ヒノキ

本数 178本

3. 処分の目的

長柄ダム再開発事業にかか  
る土地確保のため、普通財産

売払申請による財産処分

4. 処分予定金額（消費税込）

4431万9138円

5. 処分の相手方

香川県高松市番町四丁目1

番10号

香川県

香川県知事 池田 豊人



改修工事に入る陶小学校

（改修箇所は外壁、ひびわれ補修、屋上水防補修、バリアフリー用スロープ等設置）

定例会会議録をインターネット公開しています。

（発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。  
表示されないときは日時をおいて再度お試しください。）



## 5月臨時会（5月2日）

## ■全会一致の議案

| 議案の内容                                   | 議決結果 |
|-----------------------------------------|------|
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町税条例の一部改正）               | 原案可決 |
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町過疎地域における町税の特別措置条例の一部改正） | 〃    |
| 町長の専決処分事項の報告（綾川町国民健康保険税条例の一部改正）         | 〃    |

## ■賛否が分かれた議案

| 議案の内容         | 議員名 | 川崎 泰史 | 三好 和幸 | 浜口 清海 | 大西 哲也 | 森 繁樹 | 小田 郁生 | 三好 東曜 | 十河 茂広 | 植田 誠司 | 西村 宣之 | 大野 直樹 | 岡田 芳正 | 井上 博道 | 福家 功 | 福家利智子 | 河野 雅廣 | 議決結果             |
|---------------|-----|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------------------|
| 教育委員会委員の任命同意  |     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ●     | ㊦    | ○     | —     | 原案可決<br>(賛13、反1) |
| 監査委員（議選）の選任同意 |     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ●     | ○     | —     | ○     | ○     | ●     | ●     | ㊦    | ○     | —     | 原案可決<br>(賛10、反3) |

※○賛成、 ●反対、 ㊦欠席 ※一議長および本人（採決には加わらない）

## 6月定例会（6月10日～14日）

## ■全会一致の議案

| 議案の内容                                    | 議決結果 |
|------------------------------------------|------|
| 綾川町立学校及び認定こども園の学校給食費に関する条例の制定            | 原案可決 |
| 下水道法施行令の一部を改正する政令の施行等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 | 〃    |
| 綾川町民体育施設条例の一部改正                          | 〃    |
| 綾川町立学校体育施設使用条例の一部改正                      | 〃    |
| 工事請負契約の締結（綾川町立陶小学校校舎改修工事（建築））            | 〃    |
| 物品売買契約の締結（綾川町消防団小型動力消防ポンプ付積載車更新事業）       | 〃    |
| 物品売買契約の締結（綾川町綾上学校給食調理場厨房機器購入事業）          | 〃    |
| 財産の処分                                    | 〃    |
| 令和6年度綾川町一般会計補正予算（第1号）                    | 〃    |
| 町道路線の認定                                  | 〃    |

## ※令和6年度綾川町一般会計補正予算（第1号）の内訳（歳出のうち主な増額補正）

8613万円を増額し、総額126億528万6千円とした。

(千円)

| 内 容                                     | 補正額    | 審議内容掲載ページ |
|-----------------------------------------|--------|-----------|
| 新たな住民税非課税世帯生活支援臨時給付金<br>(給付金および事務費)     | 67,090 | 8P1段目     |
| 新たな住民税均等割のみ課税世帯生活支援臨時給付金<br>(給付金および事務費) | 19,040 | 8P1段目     |

# 総務委員会

## 【学校教育課関係】

### 工事請負契約の締結

（令和6年度綾川町立陶小学校校舎改修工事（建築））

校舎の外壁改修、ひび割れ補修、屋上防水補修、バリアフリー用スロープ等設置工事である。

**問** スロープは、介助が無くても利用できるものか。

**答** 医療的ケア児が入学予定であり、対象児童は車いすを利用し、介助が必要であるとの想定で計画している。

### 物品売買契約の締結

（令和6年度綾川町綾上小学校給食調理場厨房機器購入事業）

老朽化した厨房機器の更新と、こども園への給食提供を行うため不足している機器の購入である。

## 【生涯学習課関係】

### 綾川町立学校体育施設使用条例の一部改正について

このたび整備された空調設備の、使用時における料金の徴収について規定するための改正である。

**問** 空調使用の管理を、どのように行うのか。

**答** 利用者から空調の使用実績を提出していただき、空調使用料を確定し、納付していただくようになる。

**問** 空調設備の利用期間は設けているか。

**答** 利用期間の設定はしていない。

**問** 申請者が空調を使用しない予定としても、当日の気温などにより、使用することができるといふこととよいのか。

**答** そのとおりである。



空調が整備された綾川中学校体育館

## 【総務課関係】

### 物品売買契約の締結

（令和6年度綾川町消防団小型動力消防ポンプ付積載車更新事業）

小型動力消防ポンプ付積載車2台で、四輪駆動の軽トラックに赤色灯・収納器具等の機装（ぎそう）および資機材を搭載するものである。

## 財産の処分

香川県より、長柄ダム再開発事業の事業用地確保のため、綾川町所有地の普通財産売却申請があり、香川県知事池田豊人氏と契約を締結するものである。

### 令和6年度綾川町一般会計補正予算（第1号）

総務委員会関係での歳入の総務費国庫補助金において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金として8613万円の増額である。

### 繰越明許費繰越計算書

令和5年度綾川町消防団小型動力消防ポンプ付積載車更新事業において、使用車体のダイハツ工業株式会社の車体性能試験の不正行為により納車が遅れたので繰り越したものである。

また、綾川中学校武道場空調設備工事を繰り越したもので、4月10日に竣工している。

## その他

### 第3期綾川町総合戦略策定について

**問** プロポーザルは何社の応募があったのか。

**答** 7社指名し、応募は4社で、その4社から決定した。

**問** 選定した会社は、今後どのようなサポートや提案をしてくれるのか。

**答** 詳細な現状分析による検証および検討をした上で、5年後の目標に向けて提案がある。

### 令和5年度 綾川町教育委員会評価について

**問** 不登校生徒への対応について、フリースクールやメタバースなどに出席した場合は、学校の出席と認定されるのか。

**答** フリースクールについては、現地確認等を行ったうえで出席認定している場合がある。メタバース等については、今後の検討課題とする。

# 厚生委員会

令和6年度綾川町一般会計  
補正予算（第1号）

新たに住民税非課税世帯、および均等割のみ課税世帯となった世帯を対象に生活支援臨時給付金事業として補助金、委託料等の増額補正。

**問** 外国人からの申請について町の対応は。

**答** 外国人を雇用している企業からの問い合わせも多数あり、過去の例からも自身で情報を得て申請に来られているので、心配はないと判断している。

## 繰越明許費繰越計算書

戸籍住民基本台帳費で161万6千円、臨時給付金給付事業費で154万円を繰越。

## その他

### 高齢者等福祉タクシー

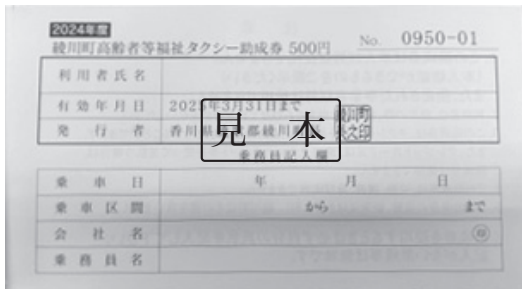
**問** 同一敷地内に普通自動車免許保有者がいないという条件を撤廃しては。

**答** ゼロから始めた事業なので状況を見ながら検討する。

**要望** 仕事等で同居者が留守にしがちなケースも考慮して検討を。

**問** 行先や利用目的等の情報収集は。

**答** 町内の買い物や医療機関への受診がほとんどであったが今後集計を取りたい。



高齢者等福祉タクシーチケット



結婚を希望する男女をサポート

## 結婚・子育て支援

**問** 出産率向上のための子育て支援の拠点づくりや新たな施策は。

**答** 婚活事業としては県のEN-MUSU かがわ（縁結び支援センター）への入会登録料補助を行っているが、まずは既存の支援施設の充実を図る。

**問** 父子手帳の交付は。

**答** 母子手帳に父親の役割の記載があるが、今後状況を見ながら検討する。

**問** 子ども園の熱中症における救急搬送の考え方は。

**答** 園のマニュアルに基づいて対応しており、状況によって保護者への確認を取りながら救急搬送等を行う。

**問** 子育て支援施設きらりの『すいっちの部屋』とは。

**答** 学校からの情報提供や、保護者からの相談も受けながら、不登校の子どもの居場所として自由な時間を過ごしてもらっている。

## SDGs

**問** アイシティ eco プロジェクトの活用は。

**答** プラスチック資源循環促進法が制定されており、他市町の状況を見ながら検討する。



丸亀市等が協定を締結

## BCGワクチン接種誤りに対応

院内に相談窓口を設置し、対応や説明をしている。現時点で、明らかに副反応と考えられる事例はない。検証委員会を開催し、報告書をまとめ、当院ホームページで公開する。

# 建設経済委員会

## 町道路線の認定

羽床下堤下の開発道路1路線について、町道路線の認定基準第3条第1項第9号の規定を満たすことから町道として路線認定を行う。

## 繰越明許費繰越計算書

経済課関係2件、建設課関係4件の繰越額および財源、並びに当該事業の進捗状況について報告を受けた。

「令和5年度(第19期)有限会社綾歌南部農業振興公社事業報告及び決算」及び「令和6年度(第20期)有限会社綾歌南部農業振興公社事業計画及び予算」

**問** 令和5年度のそば製品の販売状況は。

**答** そば粉としては685kgを販売し、その他、玄そばのままで製粉会社へ販売したものもある。

**問** 今後の綾川そばの商品展開、販路拡大、学校給食での使用は。

**答** 今までにいろいろなところでPR活動をしてきたが、そば店への売り込みなど販路拡大については今後の検討課題である。また、重篤な反応が起こるそばアレルギーを考慮して、学校給食では使用を控える。

**問** そばやその他の野菜について綾川町産がわかる表示は。

**答** 讚さん広場滝宮店やJAに意見をつないでいく。

## その他

道の駅滝宮・綾川町うどん会館の実績

**問** 来場している人の性別、年齢層等のデータ把握は。

**答** 把握はしていない。

**問** 売上が下がってきたときの対策に利用するためのデータ収集は。

**答** 民間のノウハウを持った指定管理者が経営を行っ

ており、対策を講じる手段は持ち合わせていると考えている。今後、売上が落ち込む状況になれば、町と指定管理者と協議をする。

**要望** 指定管理者でどのようなデータを取っているのかがわかれば報告をして欲しい。

**問** 指定管理者や各テナントからの売上報告は。

**答** 道の駅滝宮運営協議会を毎月1回開催し、指定管理者と各テナントから売上げや来場者からの意見について協議をしている。

**問** 駐車場の利用率は。

**答** 駐車場の利用状況は、はつきりしたデータはないが、午前中は混んでいると指定管理者からは聞いている。今後、調査を実施し、データをとっていくことを考えている。

令和6年5月28日の大雨による被災状況

西分地区の浦田境場線で土砂崩れが発生した。5月28日14時頃から29日15時頃まで通行止めにし、復旧作業を行った。



被災の状況

あやがわスマイル応援券発行事業の実施状況

**問** デジタル商品券の方式は。

**答** QRコードを読み取り、利用者が金額を入力して支払う方法である。今回は応援券のみの使用を考えている。

空き家活用の宿の補助

**問** 活用できる補助制度は。

**答** 宿泊施設の支援としては、創業支援制度があるが、活用できるかどうかは個別に検討していく。

兼業農家への町単独補助

**問** 実施についての考えは。

**答** 令和6年度から兼業農家に対し県補助制度が始まり、また、国では食料農業農村基本法改正の中で、多様な農業者が位置付けられたことから、今後どのような施策が打たれるか注視していきたい。

農業へのAI活用

**問** 支援についてどのようなことを考えているのか。

**答** 香川県中讃農業改良普及センターが詳しいと思われるので、その動向について問い合わせしていく。

綾バルの開催日について

本年は8月31日(土)17時から22時に道の駅滝宮で開催。

議会のあり方検討会

■第17回（3月22日）、第18回（4月16日）、第19回（6月5日）を開催。

3回にわたり委員会構成について協議した。まとめたものが下図。

あり方検討会では、どの委員会構成になっても議会運営が行えるよう、それぞれのメリットデメリットを把握し、今後どのような課題解決をしていく必要があるかという点を踏まえ6月10日の全員協議会で協議結果を報告・説明した。

■6月14日の全員協議会において挙手採決の結果、「3委員会」に決定した。議員からは、「今後、決定した「3委員会」の中で、再度検討して進めていってほしい。」という意見があり、「あり方検討会」および「議会運営委員会」で協議した上で進めていく。」とした。

※欠員があったため、第19回より委員1名を追加した。

- 共通課題**
- ・デジタル推進室をどうとらえるか。  
すべての分野に対して大きく今後関わってくるため、全常任委員会に配置するという意見や、デジタル推進特別委員会を設ける、各課にデジタル担当を配置する等の意見があった。
  - ・費用弁償、委員会研修について見直す。

## 2常任委員会制

| 構成 | 総務建設経済（案）常任委員会 |              |              |    |    |    | 教育民生（案）常任委員会 |             |             |      |
|----|----------------|--------------|--------------|----|----|----|--------------|-------------|-------------|------|
|    | 総務<br>経済       | いいまち<br>長柄ダム | 税務<br>(生涯学習) | 会計 | 支所 | 建設 | 学校教育<br>保険年金 | 生涯学習<br>子育て | 住民生活<br>陶病院 | 健康福祉 |
| 人数 | 役職             |              |              |    |    |    | 役職           |             |             |      |
| 1  | 委員①（委員長）       |              |              |    |    |    | 委員②（委員長）     |             |             |      |
| 2  | 委員③（副委員長）      |              |              |    |    |    | 委員④（副委員長）    |             |             |      |
| 3  | 委員⑤            |              |              |    |    |    | 委員⑥          |             |             |      |
| 4  | 委員⑦            |              |              |    |    |    | 委員⑧          |             |             |      |
| 5  | 委員⑨            |              |              |    |    |    | 委員⑩          |             |             |      |
| 6  | 委員⑪            |              |              |    |    |    | 委員⑫          |             |             |      |
| 7  | 委員⑬            |              |              |    |    |    | 委員⑭          |             |             |      |

委員会数2 議員数14 各常任委員会7人

- メリット**
- ・審査・調査機能向上。
  - ・教育・経済対策について一本化した議論が出来る。
  - ・執行部対象で行ったアンケートでも2委員会意見が最大多数であり、行政側のニーズの高さが伺える。

- 検討課題 審議内容**
- ・場所の問題（席数）→常任委員会時の必要席数は常任委員会室でも確保できる。傍聴議員に関してはモニターを使い別室で行うことも現状可能かという案もあった。
  - ・執行部と議会運営の調整が必要（日程や担当等の調整）
  - ・「生涯学習課」が両方に設置する案もあった。教育としての生涯学習課と、伝統・文化を観光資源として活用する立場の生涯学習課の2つを分けて考える必要があるため。  
もしくは伝統・文化等の関係議案の場合に総務建設経済常任委員会に生涯学習課の出席を求めるという意見もあった。

### 3常任委員会制（複数所属）

| 構成 | 総務常任委員会    |            |          |      | 厚生常任委員会     |             |      | 建設経済常任委員会 |    |
|----|------------|------------|----------|------|-------------|-------------|------|-----------|----|
|    | 総務<br>生涯学習 | いいまち<br>会計 | 税務<br>支所 | 学校教育 | 住民生活<br>陶病院 | 健康福祉<br>子育て | 保険年金 | 建設        | 経済 |
| 人数 | 役職         |            |          |      | 役職          |             |      | 役職        |    |
| 1  | 委員①（委員長）   |            |          |      | 委員②（委員長）    |             |      | 委員③（委員長）  |    |
| 2  | 委員④（副委員長）  |            |          |      | 委員⑤（副委員長）   |             |      | 委員⑥（副委員長） |    |
| 3  | 委員⑦（議長）    |            |          |      | 委員⑧（副議長）    |             |      | 委員⑨       |    |
| 4  | 委員⑩        |            |          |      | 委員⑪         |             |      | 委員⑫       |    |
| 5  | 委員⑬        |            |          |      | 委員⑭         |             |      | 委員⑮ 2所属目  |    |
| 6  | 委員⑯ 2所属目   |            |          |      | 委員⑰ 2所属目    |             |      | 委員⑱ 2所属目  |    |
| 7  | 委員⑲ 2所属目   |            |          |      | 委員⑳ 2所属目    |             |      |           |    |

委員会数3 議員数14 各常任委員会6～7人 6人が2所属

- メリット ・議会運営するにあたり変更・調整する項目が少ない。  
・効率と議案審議に対しての連携のバランスがいい。

- 検討課題 ・複数の委員会に関わる議案がある。→ 必要に応じて担当課に委員会への出席を求めるという意見があった。  
審議内容 ・常任委員会の編成はそのままであるが、どの議員が2委員会の所属するかという点で複数意見があった。  
上記は議長、副議長、各常任委員会委員長、副委員長を1所属とした場合の構成であるが（一委員会の人数を多くなり過ぎないため）、その他に全員を2所属にするという意見もあった。

### 4常任委員会制（複数所属）

| 構成 | 経済対策推進(案)常任委員会 |          |    | 子育て教育(案)常任委員会 |      |      | 厚生(案)常任委員会   |             |  | 総務(案)常任委員会 |            |    |
|----|----------------|----------|----|---------------|------|------|--------------|-------------|--|------------|------------|----|
|    | いいまち<br>生涯学習   | 建設<br>支所 | 経済 | 子育て<br>健康福祉   | 学校教育 | 生涯学習 | 健康福祉<br>住民生活 | 保険年金<br>陶病院 |  | 総務<br>会計   | いいまち<br>税務 | 支所 |
| 人数 | 役職             |          |    | 役職            |      |      | 役職           |             |  | 役職         |            |    |
| 1  | 委員①（委員長）       |          |    | 委員②（委員長）      |      |      | 委員③（委員長）     |             |  | 委員④（委員長）   |            |    |
| 2  | 委員⑤（議長）        |          |    | 委員⑥（副議長）      |      |      | 委員⑦          |             |  | 委員⑧        |            |    |
| 3  | 委員⑨            |          |    | 委員⑩           |      |      | 委員⑪          |             |  | 委員⑫        |            |    |
| 4  | 委員⑬            |          |    | 委員⑭           |      |      | 委員⑮ 2所属目     |             |  | 委員⑯ 2所属目   |            |    |
| 5  | 委員⑰ 2所属目       |          |    | 委員⑱ 2所属目      |      |      | 委員⑲ 2所属目     |             |  | 委員⑳ 2所属目   |            |    |
| 6  | 委員㉑ 2所属目       |          |    | 委員㉒ 2所属目      |      |      |              |             |  |            |            |    |

委員会数4 議員数14 各常任委員会5～6人 8人が2所属

- メリット ・一つ一つの会議が短時間。  
・より専門的に議案について話し合える。

- 検討課題 ・前例や参考になるものがあまりない。（定数と常任委員会数のバランス的に）  
審議内容 ・複数所属する課があることへの反対者が居る中、賛成の意見は、一つ一つの会議が短くなることから問題ないというものであった。  
・3委員会同様、どの委員が複数所属するかという点で複数意見があった。  
上記は議長、副議長、各常任委員会委員長を1所属とした場合の構成であるが、各会議が短くなることから全員が複数所属してもいいという意見があった。

# 一 般 質 問

一般質問の全文・音声をインターネット公開しています。

- ・発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。表示されないときは、日時をおいて再度お試しください。
- ・スマートフォンの画面表示では画面の一部しか表示されない場合があります。すべての項目を閲覧するためには、「PC版表示に切り替え」等の操作をしてください。



6月定例会では、11名の議員が登壇し、町政について質問を行った。

(◎の質問を発言順に内容を要約して掲載)

| 質問者                 | 質 問 内 容                                                                                                                                                                                                            | 掲載ページ |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ふ け り ち こ<br>福家 利智子 | ◎「生きる力」を育む校外学習は<br>◎町職員の心の健康対策は                                                                                                                                                                                    | 13 P  |
| いのうえ ひろみち<br>井上 博道  | ◎ダム中間地域の安心と安全は                                                                                                                                                                                                     | 14 P  |
| おお の なお き<br>大野 直樹  | ◎本町の熱中症対策について<br>◎多様な居場所づくりについて                                                                                                                                                                                    | 15 P  |
| み よ し かすゆき<br>三好 和幸 | ◎高齢者等福祉タクシー助成事業の条件見直しを                                                                                                                                                                                             | 16 P  |
| もり しげ き<br>森 繁樹     | ◎ギネスに挑戦し、20周年を記憶に残るものに                                                                                                                                                                                             | 17 P  |
| おおにし てつ や<br>大西 哲也  | ◎災害時協力井戸の普及を<br>◎アジャタ大会にファミリー部門の創設は                                                                                                                                                                                | 18 P  |
| そ ごう しげひろ<br>十河 茂広  | ◎防災・減災における人材育成の取り組みは                                                                                                                                                                                               | 19 P  |
| み よ し どうよう<br>三好 東曜 | ・日本の超過死亡の原因は何か、またその対処は<br>・新型コロナワクチン接種による予防接種健康被害救済状況と副反応疑い報告件数は<br>◎前代未聞のワクチン大薬害への町の対処は<br>◎「原因不明の体調不良はワクチンを疑え」との指摘があるが<br>・9月から接種が始まるとされるレプリコンワクチンの実態はわかったのか<br>・地方自治法改正案に対しての町長の考えは<br>・南海トラフ大地震発生時の綾川町の災害支援活動は | 20 P  |
| かわさき やすふみ<br>川崎 泰史  | ◎給食の質の向上と無償化は<br>・住民や町内外に届く情報発信とは<br>・飛行場の騒音軽減は<br>◎綾川町活性化のための民間施設誘致は<br>・綾川中学校の混雑問題解決に                                                                                                                            | 21 P  |
| はまぐち きよ み<br>浜口 清海  | ◎先端ICTの町を目指す取り組みは                                                                                                                                                                                                  | 22 P  |
| お だ いくお<br>小田 郁生    | ◎「道の駅滝宮」駐車場施設の拡充は                                                                                                                                                                                                  | 23 P  |



池田ダム見学の様子（小学4年生の県外学習）



ふけりちこ  
福家利智子 議員

## 「生きる力」を育む校外学習は

### 実際に目で見て体験する大切さを盛り込む

**問** 校外学習の中でこれまで全く知らないことを経験したり体験したりすることで、子どもたちが新たに興味や関心を抱くようになる。

また、初めて出会う困難に対して、自分だけの力で、あるいは他の友達と協力して乗り越える経験を得られる。  
綾川町の自然とふれあい、豊かな心を育むことの体験は、森林が心身の健康に及ぼせる

効果、環境教育の場として果たす役割などに期待が高まっている。子どもたちに「生きる力」を育むためには自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要である。教育長の見解は。

**答** 校外学習における豊かな体験は、児童生徒にとって「生きる力」を育むために欠かすことのできない大切なものであり、各学校様々

な計画をたてて実施している。農業体験や外国人研修生との異文化交流をするなど、地域の方々と触れ合う体験や、自然や歴史を調べる体験を通して、ふるさとを愛し、大切にすることを育てている。

今後とも校外学習等を通して、実際に目で見て体験する大切さを教育内容に盛り込み、児童生徒の「生きる力」を大切に育む。

## 町職員の心の健康対策は

### 家庭と仕事の調和を図る

**問** 町全体への奉仕者である職員が働きやすい環境づくり、職場づくりは非常に重要な課題であると考えている。今、目まぐるしく変化する社会環境を受け、様々な法律や制度の改正もあり、時代とともに多様化した課題に対応するため職員の心の健康づくりにどう取り組むのか。

の人間関係や様々なハラスメントなどにより、ストレスを感じ、悩みを抱える職員もいる。

職員の心の健康対策としては、年に1度であるが、メンタルヘルス研修会を開催し、また、毎年10月には全職員を対象にストレスチェック調査を実施している。調査の結果、高ストレスに該当する者には産業医の面談を実施している。

気軽に相談できるよう、綾川町職員サポートカードを配布している。

職員が家庭と仕事の調和を図るワーク・ライフ・バランスに努め、それぞれの職場で生き生きと職務に専念できるよう、これからも職員の健康対策を推進する。

**答** 行政事務が多様化、複雑化する中で、職場で



上：施設排水管(左上)と西長柄川  
下：大雨時の白髪淵(羽床校区)



いの うえ ひろ みち  
**井上博道** 議員

## ダム中間地域の安心と安全は

### 引き続き、県に要望していく

長柄ダム再開発事業が進められている。長柄ダムと府中ダムの中間地域住民の心配は、「上の長柄ダムが大きくなるのに、下の府中ダムが水を抜かなかつたら、抜くのが遅れたらどうなるのか」である。関連問題も含めて、特有の危険性を抱えたダム中間地域の安心と安全についての見解を聞く。

**問** 平成16年10月の台風では、府中ダム方面から上流の白髪淵方面へ水が逆流して、大変危険な状態だった。本件逆流の原因追及、分析、総括が必要である。本町の取り組み内容と見解は。

**答** 府中ダム方面からの逆流は事実確認までには至っていない。長柄ダムと府中ダムは令和2年から事前放流を開始しており、適切な管理体制で運用している。引き続き、より緊密なダム間連携を香川県や香川県広域水道企業団に求めていく。

**問** ダム貯水量増加に伴い、相応の河道断面積が必要になる。河床の土砂等の一層の浚渫と、中州等の雑木伐採が必要になる。綾川の現在の浚渫頻度・程度、中州等の樹木伐採頻度・程度は。護岸整備等の実績と計画は。再開後の定期的河床浚渫等の考えは。

**答** 県では「中讃①プロジェクト」で、長柄ダム再開発事業並びに綾川河川改修工事等を重点対策に位置付けている。河床整理や立竹木伐採は令和元年度から継続的に実施中で、護岸整備等も工事が進行中。河床整理や立竹木伐採等は、再開事業完了前後を問わず、引き続き計画的実施を県に要望していく。

**問** 再開発工事に伴い、長柄湖周辺地域が水没する。廃棄物規制が厳しくなった昔、どこに、何が、どれだけ埋められたかを知ること

は難しい。有毒物質が長柄湖に染み出て、下流地域住民へ健康被害問題が出るような事はないか。埋め立て物種類、埋め立て場所、綾川水質等の調査及び検証状況は。一部の行政府、立法府、業者間での不適切情報が町内に広がってきている。町民に疑念を持たれないよう注意する。

**答** 事業用地となる民有地等は、境界立会の際に現地確認をしており、現時点で問題となるような埋め立て物は確認されていない。県はダムを含む公共用水域等の水質測定結果を公表している。長柄ダムも年3回、水質を測定しており、再開後も継続される。被害の未然防止のためにも、定期的、継続的な監視は重要なので、県と連携・協力しながら、測定結果を注視していく。



おおの なお き  
大野直樹 議員

近年危険な暑さが予想される

## 本町の熱中症対策について

### 幅広く広報を行い注意喚起していく

高齢者への熱中症対策について

問

民生委員やケアマネなど、民間業者との連携は。

答 民生委員や民間業者が高齢者宅への訪問の際や各会議等でも熱中症対策について連携を図っている。

一人暮らしの方の対応について

問 経済的理由や何らの事情によりクーラーの、未設置家庭の状況把握は。また、情報弱者等の方への注意喚起や対策は。

答 経済的理由や何らの事情によりクーラーの、未設置家庭の状況把握は。また、情報弱者等の方への注意喚起や対策は。

答 状況の把握はしていないが広報、防災行政無線等注意喚起していく。

問 クーラーの設置や、電気代の助成等は考えているのか。

答 考えていない。

本町の子ども園について

問 遊びを止めない工夫や熱中症対策は。

答 ガイドラインやマニュアルを再確認し、全職員で熱中症にならないように対策を講じている。

答 ガイドラインやマニュアルを再確認し、全職員で熱中症にならないように対策を講じている。

各種イベントについて

問 イベント開催時に熱中症特別警戒アラートが発表されたときの対応は。

答 周辺の施設や店舗など避難施設として協力を得られるよう、関係団体と連携していく。

## 多様な居場所をつくり出して

### 参加、相談しやすい環境をつくる

問 本町にひきこもりの家族の会はあるのか。

答 「なの花の会」を毎月第2木曜日の午後、子育て支援施設さきりで開催。

問 仮想空間の交流サイトやオンライン上の交流広場についてはどのように考えているのか。

答 他者との直接対面がない分、参加はしやすい

と考えるが、慎重に検討したい。

今年度から参加支援事業を開始し、訪問や相談、同行支援を通じて、居場所や就労先へのつながりを支援している。



み よし かす ゆき  
**三好和幸** 議員

利用しやすいタクシー助成事業に

## 高齢者等福祉タクシー助成事業の条件見直しを

### 状況や問題点を把握しながら検討する

高齢者の交通事故防止の観点から運転免許自主返納者に自動車に代わる制度とし、中でも、コロナ対策として始まった「あんしんタクシー助成制度」。この制度は、乗車、降車場所いずれかが綾川町内であれば利用の目的は限定しない、また一人でも乗れるなど、町民に喜ばれる制度であった。今年度から「高齢者等福祉タクシー助成事業」となり、助成券は利用者1人につき年間1万2千円である。額はあんしんタクシーチケットの2倍であり、近隣の自治体並みの補助である。

しかし、その条件の中に、「本人及び同一敷地内で居住するすべての者が自動車運転免許証を有しておらず、かつ5項目の条件に該当する者」とあり、高齢者の方からは、この制度は縛りが多くて使えないという不満の声が多く寄せられている。

買い物支援策として、移動スーパードライサービスもあ

るが、本年4月から始まったこの制度には、1カ月も経たずに200件を超える申請があったそうだ。需要は高いのに、このままの条件では一人暮らしの高齢者しか使えないとの声も多い。

#### 問

運転免許証の自主返納により、食料品の確保や、病院に行くのにも支障が出ること、深刻な課題となっている。是非「同一敷地内のすべての者が自動車免許証を有さない」という条件の見直しを。

#### 答

「あんしんタクシー」は、人と人が密になることを防ぐ目的として、コロナが感染症法上5類になった昨年度まで実施してきた。その後「高齢者等福祉タクシー」を制度設計し、本年度から新たなタクシーチケットの助成事業として開始した。

この制度は、免許証を有しない方で、75歳以上の方、障害の重い方などの条件に該当し、送迎する方が身近にいな

#### 問

申請に來ても条件に合わず、諦めて、その場で取り消して帰る方もいるそうだ。同一敷地内に住む若い方は、昼間は働きに出ており、生活のリズムやスタイルも異なる。利用目的を問わないこの制度は、高齢者の友人同士で出かけたり、町外に買い物に行ったりでき、魅力的である。前向きに考えてもらえないか。

#### 答

現段階では同一世帯の方と日程を合わせる等の工夫をしてほしい。様々な意見や状況等を把握しながら、制度を設計し直すことも考えている。



市制施行20周年記念事業「吉川産米を使った世界記録に挑戦！」  
イベントを開催（埼玉県 吉川市）



もり  
森

しげき  
繁樹 議員

## ギネスに挑戦し、20周年を記憶に残るものに

参考にし、住民主体でPRイベントを盛り上げよう

### 問

来年度は喜ばしいことに綾川町合併20周年を迎えるが、それに関して問う。  
①10周年の際には、「綾川町合併10周年記念PR事業」を行う者に対し補助金交付をしたが、何事業で総額いくらだったのか、またその結果・効果は。  
②来年度は20周年を、どのような事を行うのか。  
③各地で行政施行の周年イベントで、特産米やうどんを使った「ギネス世界記録」に挑戦した事例がある。町づくりはみんなでしてきたもので、たくさんの人に関わってもらえるよう、実行委員会の立ち上げやそこに関わりたい人の募集の検討をしてみてもどうか。既存の競技への挑戦に限らず、新しい競技の申請も視野に入れてみてはどうか。

### 答

また、教育の観点から子どもたちが主体性をもって考えていく、企画していくという案はどうか。

①7件で総額70万。イベントに10周年の冠をつけてもらうものや、綾川町の農畜産物を使った食材でのPRなど、様々な趣向を凝らしたものとなっており、皆様の力をお借りして、各方面に綾川町合併10周年のPRができたものと考えている。

②具体的な計画はこれから策定。令和7年度には大阪関西万博2025と瀬戸内国際芸術祭があり、国外および県外から大勢の観光客の来県が見込まれるところである。この機会に綾川町のことも知っていただき、綾川町に足を運んでいただけるような魅力的な発信をしていきたい。

③10周年の際にも当時、実行委員会を設置して内容について協議をした。今回20周年において委員の検討という余地はある。その実行委員会では、どのように運用するかを含め、ギネスに関しても研究・検討していくこともある。特に、大きなものをみんなで開催するという点については、現在、進めている他事業にも共通するものがあり、住民の方がみずから考えてという点など参考にしたい。また、子どもたちが主体性をもって考えていく点は、地方創生総合戦略の中のKPI指数でもあるように、地域に愛着を持たせるといふ観点も含め、関係機関や学校とも連携しながら取り組みたい。

※KPI指数

(Key Performance Indicator)  
部署や組織の重要な業績を評価するの役に立つ測定可能な指数



おお にし てつ や  
大西 哲也 議員

## 災害時協力井戸の普及を

有用性はあると認識している

**問** 綾川町の井戸の把握は。

**答** 約200基を確認しており、過去の水質検査において、その内、約20基が飲料可であると把握している。

**問** 所有者から災害時には近隣を優先したい等の意見もあったが、協力において柔軟性も必要では。

**答** 使用に至っては、運用の仕方をも十分精査しながら、対応を進める。

**問** 井戸水は飲用に適してはいないと感じるが、災害時協力井戸の雑用水としての水質検査、手押しポンプ設置等の助成について検討は。

**答** 全てを対象とするのは難しく、停電時における機器の想定も必要と考えるが、他市町も参考にしたい。

**問** 町として新たな井戸の掘削は。

**答** まずは個人所有の井戸の活用から検討し、状況を見てからといった形となる。

## アジャタ大会にファミリー部門の創設は

参加しやすい大会を目指して研究する

**問** 梅の里スポーツ大会の現状と課題解決は。

**答** 自治会、子ども会離れ、自治会の高齢化の影響があり、チーム結成が難しくなりつつある。綱引きにおいては1チームの構成人数の変更、ジョギングはパフォーマンスの部を設ける等、気軽に参加していただけるよう工夫している。

**問** 競技者の年齢、性別、住まい、さらに応援も含めた総参加者数等をデータ

**答** 大会の参加要項によって必要事項は確認しているが、応援の人数等も踏まえて今後の運営の参考としていきたい。

**問** 運動会でも綱引きをしなくなり、触れる機会の減少も懸念されるが、体育授業に綱引きやアジャタの取り入れは。

**答** 学習指導要領の確認が必要である。難しい面

はあるが教員の負担、授業時数等を加味したうえで各学校の裁量で判断となる。

**問** スポーツによる地域活性化への新たな取り組みは。

**答** ラジオ体操講習会の開催や、公式ホッケーのウムの認定に伴ったホッケー教室の開催、また自転車ロードレースも予定しており、それぞれが地域活性化につながると期待している。



防災アドバイザーによる講話の様子



そ とう しげ ひろ  
十河 茂 広 議員

## 防災・減災における人材育成の取り組みは

### 防災組織の活性化と防災意識の向上を図る

近年、自然災害が激甚化、頻発化ひんぱつかする中で被害を最小限に抑えるためには、子どもから大人までの防災意識を高めることが重要と考える。他地域で起こった事とはいえ、自

分事として捉える当事者意識を持たなければ、大事な命を守る事も災害に強い地域を作る事もできない。

**問**

町職員の人材育成について、他自治体との連携、講演会への参加等行っていると思うが、災害に対して迅速かつ円滑に行動ができるような、危機管理の人材育成の取り組みは。

**答**

避難所運営担当職員に対し、避難所の運営および避難者の対応について指導を行っている。避難所運営マニュアルに基づく避難所運営要領、配備している機材の

取り扱いなどについて訓練している。

**問**

自主防災組織、自治会の担い手の育成について。自主防災組織や自治会での防災訓練、講演会、防災イベントに参加して、リーダーシップを取れる方を育成する事は、大事だと考える。平時の時の防災啓発、有事の時の復旧復興の支援への意欲、知識、技術を有する人材の育成、発掘について町の取り組みは。

**答**

防災訓練および研修などに、経験値のある役場職員を派遣し協力を行っている。また訓練を行う際は、組織の自主自立性とリーダーシップを重視し、計画作成段階から組織の役員が主体的に取り組むようサポートしている。県が行う防災リーダー研修に参加していただき、防災

に対する知識と他市町の先進的な取り組み等について研修し、自主防災組織を担う人材育成を図っていく。

**問**

町内の企業、商店、学校、病院、福祉施設などの防災マニュアル、防災担当者の有無を町として把握できているか。

**答**

水防法および土砂災害防止法において、地域防災計画に浸水地域および土砂災害警戒区域にある「要配慮者利用施設」に対し、避難確保計画の作成および訓練の実施について義務付けられている。浸水地域内にある12施設、土砂災害警戒区域内の2施設を地域防災計画に記載し、助言指示を行っている。その他町内の施設の計画などは、消防法に基づき所管する消防署が把握している。

**予防接種健康被害救済制度**

データ元：厚生労働省 2024年6月28日公表分まで

※新型コロナワクチンを除く  
 これまでの全てのワクチン 》 3,522件認定  
 (期間：1977年2月～2021年12月) 内死亡認定数151件

新型コロナワクチン 》 7,622件認定  
 (期間：2021年2月～2024年6月) 内死亡認定数672件

**救済制度サポート解説動画集**  
 新型コロナワクチン後遺症患者の会より

・メリット  
 ・ステップ  
 ・書類コツ



み よ し と う よ う  
**三好東曜** 議員

前代未聞の大薬害になった新型コロナワクチンだが何故か報道されない

## 前代未聞のワクチン大薬害への町の対処は

### 今後も国の方針に従い速やかに進めていく

たった一つの新型コロナウ

イルスワクチンが過去45年間、

日本国内全てのワクチン被害

認定件数の2倍、死亡認定件

数の総件数の3倍以上となっ

た。自ら調べて危機回避をし、

たと全国有志医師の会から指

摘がある。

**問** 町の見解は。

**答** 町は法律に基づいてや

**答** 今後も国の方針に従い

**問** 法律に基づけば良い訳

える。被害者には健康被害救

**答** ワクチン接種体制を整

## 「原因不明の体調不良はワクチンを疑え」との指摘があるが

### 東曜議員の話は鵜呑みにしない

**問** 「原因不明の体調不良

**答** ワクチン接種をやめて

**答** の指摘があるが、町の見解は

**問** 私には町民の声を聞いて

**問** 「ワクチンを疑え」と

**問** 代表して質問している

**答** 議員は町民の代表かも

個人の考えと捉えるのは大間

違い。議員軽視で失礼。もっ

と真摯な答弁を。



給食の質の向上（イメージ）



かわ さき やす ふみ  
川崎 泰史 議員

## 給食の質の向上と無償化は

情報収集し検討する。無償化は国等へ要望する

**問** 給食の質の向上についての検証は行っているか。

**答** 栄養教諭が国の基準に基づいて献立を検討し、提供している。第三者による検証は考えていないが、情報収集に努めていく。

**問** 私立校との基準の差についてはどう考えているか。

**答** 私立校の高い基準については、町として把握できておらず、国の基準での提供で問題ないと考えているが、今後資料収集して研究する。

**問** 給食の無償化は。

**答** 財源の確保が必要であり、全国的に行うべきであると考え、町村会を通じて、国等への要望を継続していく。

## 綾川町活性化のための民間施設誘致は

複合型フィットネスクラブの誘致と、4D上映施設について提案していきたい

**問** 町の活性化策として、フィットネスクラブ施設誘致の進展はどうなっているか、フィットネスクラブ単独ではなく複合型での誘致は。

**答** 綾川町は現在、健康増進施設（フィットネスクラブ）の誘致を進めている。企業側と協議を続けており、物価高騰の影響を受ける建設費や運営費の試算、建設場所の選定などの課題を慎重に検

討している。また、スポーツ施設も含めた複合型施設の検討を進めており、具体化した段階で公表する予定。

**問** 県内のみ存在しない4D上映施設の誘致についてどう考えているか？

**答** 綾川町では、イオン綾川GMとの定期的な意見交換を行っている。4D上映施設の誘致についても、意見交換の場で提案していきたい。



4DX映画館のイメージ



はま ぐち きよ み  
**浜口 清海** 議員

※  
AI開発用GPU専用データセンターに活用される旧綾上中学校

※Graphics Processing Unit(グラフィックス・プロセッシング・ユニット、略してGPU)  
はコンピュータゲームに代表されるリアルタイム画像処理に特化した演算装置である。  
高速演算に特化したもので、その機能をAIに転用したものがAI用データセンターである。

## 先端ICTの町を目指す取り組みは

### 企業と協議し、ICT教育推進・地域活性化を目指す

#### 問

本年3月、香川県知事が綾川町千足で15万㎡の民間業者による工業団地の整備を発表した。また、5月には綾川町前田町長、香川県知事、高松市長、株式会社ハイレゾ志倉社長との4者にて協定書認定式が執り行われた。

この2つの案件は、今後の本町の産業振興に、特に情報通信産業の発展に大きく寄与するものと期待している。

今回のこの明るい、素晴らしいニュースを踏まえ、2つの質問をする。

① 今回、国の情報データセンターの設立と、ハイレゾ社による中四国初の「AI開発用GPUデータセンター」の設立により、綾川町の小中高の児童、生徒たちが、世界の先端コンピュータテクノロジーを学

べるように、生成AIやICT教育を活性化することが大切である。

今後の本町のICT教育への取組みと、教育特区指定を目指す考えは。

② 今回のデータセンターの設立、生成AIの企業誘致によって、今後、他市町村、他県、全国から綾川町に来訪する人、来訪者を増やす方策は。

#### 答

① 小中学校におけるICT教育推進については、GIGAスクール構想によりICT教育の推進に取り組んでおり、1人1台パソコンが整備されている。授業での利用、家庭での利用推進に力を注いでいる。

旧綾上中学校では、ハイレゾ社から廃校の有効活用と地域活性化事業の提案があり、小中学校の子どもたちに、1

台数千万円するGPUサーバーを実際に見学できる体験や会社の専門性を生かしたICT授業の実施などの提案を受けている。

教育特区については、ハイレゾ社と提供できる教育内容について協議を進め、教育特区について研究する。

② 他市町村だけでなく、全国から綾川町への来訪者の見学、学びの機会についてはハイレゾ社と協議し、綾川町への来訪者の増大と、地域活性化の一翼を担っていただけるよう取り組む。

#### 提言

今後とも、先端の生成AI、ICT教育を活性化し、世界で活躍する人材の育成をお願いする。また、先端ICT企業の誘致を引き続き実行していくことを提言・要請する。



道の駅滝宮の駐車場 83台駐車可能



お だ い く お  
小 田 郁 生 議員

## 「道の駅滝宮」 駐車場施設の拡充は

### まずは利用状況の詳細な調査をする

**問**

「道の駅滝宮」がリニューアルオープンして、3年経過し来客者数も順調に推移しているようである。これも行政・指定管理者・JAおよび商品出荷者など関係者の努力の表れだと思う。

集客の為にイベント開催回数も増え良い傾向であるが、その一方問題点もあるように見受けられる。

まずは、イベント開催時の駐車可能台数の少なさ・平常時大型バスの駐車可能台数3台など、駐車場施設の改善をしていただきたい。

過去の常任委員会でも駐車場施設の改善についての質問があったが、今後の対策を含め、執行部の考えは。

**答**

道の駅滝宮は、うどん会館のリニューアルオープン以来、令和3年度は4万7千人余、令和4年度は44

万9千人余、令和5年度は4万5千人余の来館者があり、また、昨年度の売上高は、税抜きで8億2千万円余となり、コロナ禍でのオープンであったものの、賑わいをみせている。今後とも、綾バルや綾川プロジェクトなどを通じて、道の駅滝宮をPRしていく。

駐車場について、イベント開催時には、現有の駐車場では、とても収容しきれないことは、承知をしている。

しかしながら、イベントは臨時的なものであるため、これに対応できる駐車場の整備は考えていない。役場駐車場の利用やイオンとの連携により対応したい。また、大型バスについては、道の駅滝宮のホームページで周知し、事前連絡により台数分を確保するよう運用しており、大きな問題もなく対応できている。

今後は、駐車場の利用状況についての詳細な調査を実施するとともに、来館者用駐車スペース確保のために、従業員駐車場の利用方法についても検討する。常時、路上駐車や国道の渋滞を引き起こすような状況が起こるようであれば、その解消に向けて検討する。



道の駅滝宮第2駐車場 68台駐車可能



傍聴の様子（6月14日）

## 町議会を傍聴して

北山田いきいきサロン 代表

安部 正行さん  
あべ まさゆき

以前に香川県議会を傍聴したことはありましたが、いきいきサロンの活動の一環として、初めて綾川町の議会を傍聴しました。

一般質問の傍聴は都合が合わず、最終日の本会議のみの傍聴となりましたが、議員の各委員長が委員会で議論された内容を報告されており、議会だよりはあくまで要約であり、私たちが思っていた以上に、しっかりと質疑が交わされていることを、改めて知ることができました。

一般質問は綾川町議会のホームページに、全文と音声が開示されているとお伺いしましたが、議会には何となく入りづらい雰囲気があります。議会とは自分の暮らす町にとって大切なことを決めている場所であり、議会傍聴はとても良い経験になりましたので、もっと気軽に立ち寄って傍聴出来る環境が整うことを望みます。

旧綾南町と旧綾上町が合併し、綾川町が誕生して約20年が経とうとしております。データセンターの誘致等、住民の話題に事欠きませんが、当たり前にある田園風景もまた綾川町の魅力でもあります。今後も綾川町が、より良く発展するように、議員の方々のご活躍を期待しております。



北山田いきいきサロンの皆様

## 定例会会議録をインターネット公開しています

発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。表示されないときは日時をおいて再度お試しください。



## あなたも、議会を傍聴してみませんか。

手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。  
次の定例会は、9月の予定です。お気軽にお越しください。  
※議場内での撮影、録音、飲食は禁止です。



## 編集後記

讃岐平野も梅雨に入り、主基斎田お田植まつりも厳粛の中にも厳かに執り行われました。これより夏本番を迎えます。町民の皆様には体調管理に十分にお気を付けてください。

5月の臨時議会により議会も新体制が決まり、議会活動がスタートしました。6月定例会では、町長より提案された議案10件、報告3件について説明があり一般質問には11人が登壇しました。その後、各常任委員会にて慎重審議し、本会議にて可決承認しました。

広報委員会も今号より新メンバーで、町民のみなさんに議会の状況を「正確に分かりやすく」伝えられるよう努力してまいります。今後とも、議会だよりのより一層のご愛読をお願いいたします。

（文責 三好 和幸）

## 議会広報編集委員会

委員長 十河 茂広  
副委員長 大西 哲也  
委員 川崎 泰史  
委員 三好 和幸  
委員 浜口 清海  
委員 森 繁樹  
委員 小田 郁生  
委員 植田 誠司